

# 七よやま

No. 156  
議会だより  
3月定例会



おいしかったよ

(関連記事P16)

## 令和3年度予算 キラメキ事業 P2・3

将来を見据えた施策 ..... P4・5

質疑あれこれ ..... P6・7

6人が一般質問 ..... P9～15

翔びたて豊山っ子! ..... P16

<https://www.town.toyoyama.lg.jp/>

町のホームページから  
会議録がご覧いただけます

町議会 をクリック



# 令和3年度予算 キラメキ事業



キラメキ事業

3月定例会

質疑あれこれ

討論・審議結果

一般質問



さわやかクラブのみなさん

## 高齢者の 健康増進

128万円

筋力や心身の活力低下防止、  
住み慣れた地域での生活を  
継続するための取組  
・フレイル予防事業  
・健康長寿大学の開催

## 産前産後 ケアサービスの充実

64万円

- ・産前産後ヘルパー派遣事業
- ・産後ケア事業
- ・多胎妊婦に対する妊婦健診補助事業



## 子ども医療制度の 充実

1億1013万円

子ども医療費の無料化の対象年  
齢を15歳から18歳へ拡大

## 放課後子ども教室 の拡充

798万円

放課後の子ども達の安心、安全  
な活動場所の確保

- ・新栄小、志水小でも開設
- ・対象：小学1～3年生



◎万円で端数調整をおこなっています。



## 議場の音響等の更新工事

カメラ、マイク、テレビなど  
インターネット配信の整備

4840万円



## プレミアム付商品券を発行

新型コロナウイルス感染症対策  
として家計や町内事業者を支援

3792万円



## 総合福祉センターの 運営体制の見直し

1億2350万円

- ・「しいのき」と「ひまわり」の施設管理と運営について、指定管理者制度を導入し、社会福祉協議会を指定管理者として指定(児童館、なかよし会など)
- ・成年後見センターを設置し、社会福祉協議会に業務委託



## 町制50周年PR事業

4068万円

- ・ウォーキングマップ
- ・フォトコンテスト
- ・記念PRポスター
- ・オリジナルナンバープレート
- ・ロゴマークグッズ
- ・郷土資料室のリニューアル



## 新型コロナウイルス ワクチン接種事業

7642万円

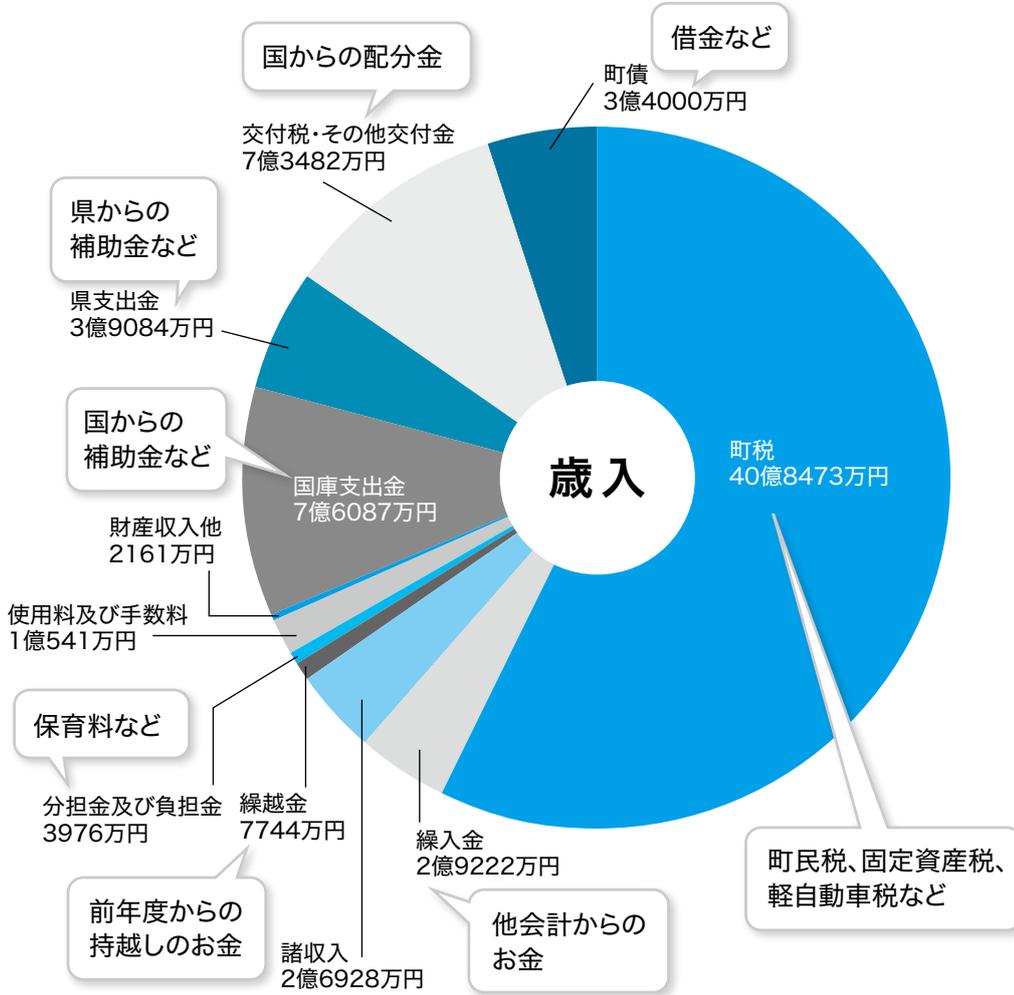
町に住民票のある方を対象に接種

# 将来を見据えた施策

令和3年度  
一般会計  
予算

賛成 8 反対 1 認定

予算額 71億1700万円



3月  
定例会の  
あらまし

令和3年第1回定例会が3月1日から16日まで開かれました。専決処分の承認案件1件、令和3年度の一般会計予算をはじめ、5つの特別会計予算、補正予算、副町長の選任など25議案が上程され、いずれも原案通り承認可決されました。また、議員発議による議会傍聴規則の一部改正など2議案が可決されました。

キラメキ事業

3月定例会

質疑あれこれ

討論・審議結果

一般質問



特別会計 予算状況	会計名	予算額
	国民健康保険	13億5013万円
	後期高齢者医療	2億5653万円
	介護保険	10億 428万円
	介護サービス事業	394万円
	公共下水道事業	6億6601万円

◎万円で端数調整をおこなっています。

# 18歳までの医療費無料化

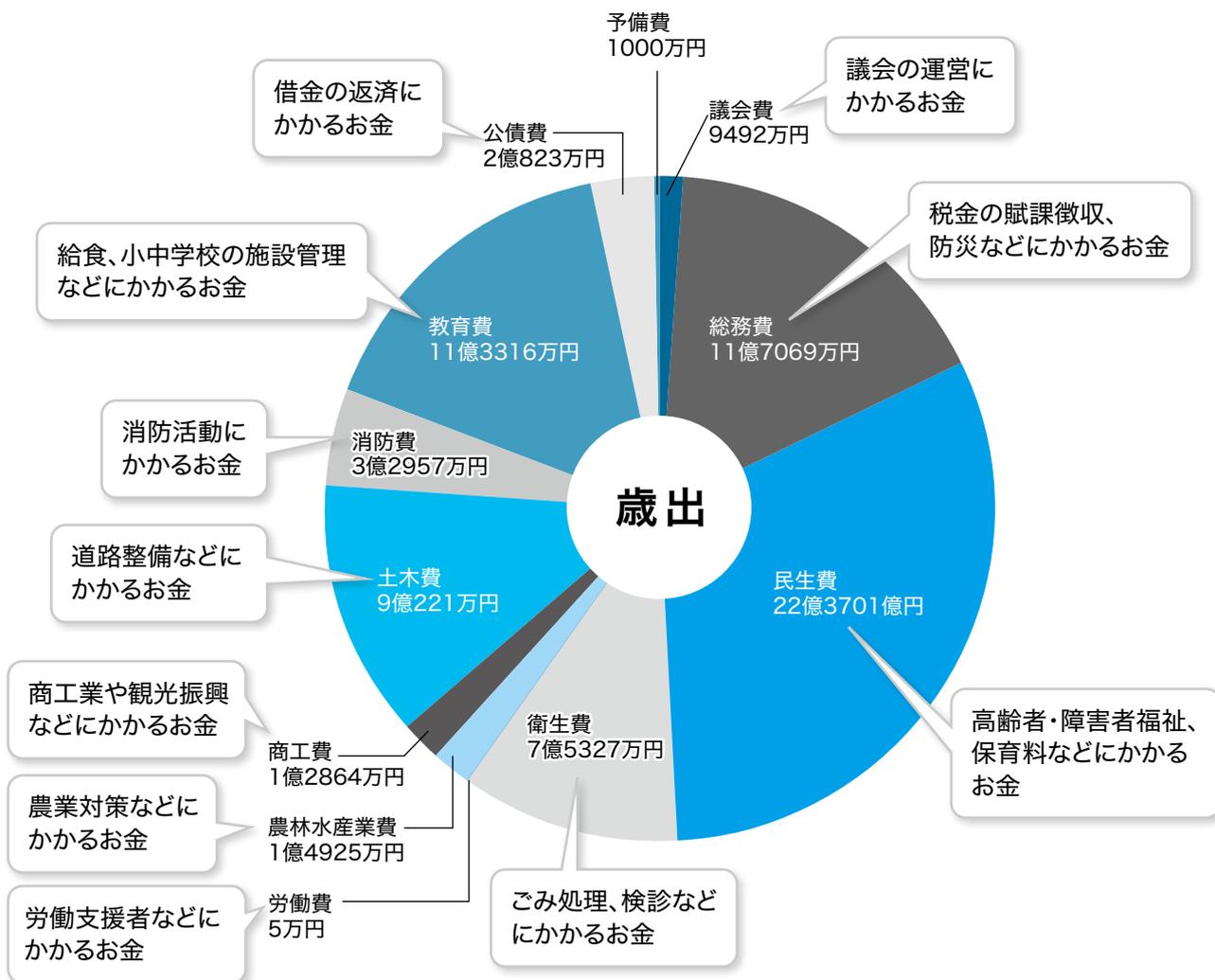
キラメキ事業

3月定例会

質疑あれこれ

討論・審議結果

一般質問



## 令和3年度に行う主な事業

- 生活道路安全対策 …… 632万円  
(志水地区に交差点ランプおよび狭さくを設置)
- 社会教育センターの改修 …… 1億2583万円  
(ホールやトイレなどの改修工事)
- とよやまタウンバス運行事業 …… 3877万円  
(バス車両1台分の更新費を含む)
- 防災・減災対策 …… 1755万円  
(風水害や地震などのハザードマップを作成)
- 総合的な治水対策を推進 …… 2億7146万円  
(久田良木川排水機場のポンプ施設増強工事)
- 下水道の普及・整備 …… 3億 729万円  
(金剛・城屋敷・新栄地区を中心に工事を実施)
- 賑わいを創出するための調査 …… 2683万円  
(愛知県防災拠点の整備に合わせて施設の調査)



## 令和2年度補正予算

一般会計	97億1526万円 (2億6271万円減額)
後期高齢者医療特別会計	2億4706万円 (65万円追加)
介護保険特別会計	10億 896万円 (934万円追加)
公共下水道事業特別会計	9億 121万円 (5747万円追加)



# 質疑あれこれ

## ▼ 施政方針

### 町長選挙の公約、予算編成は

◎ 鈴木町長は選挙で新しい豊山をつくる6つの約束をされた。この公約実現に向け、どのような考えで予算を編成したのか。

▲ 町長として初めて編成する令和3年度の当初予算は、税収が2億円も減少となる中、大変厳しいものであったが「一人ひとりが大切にされる」という理念のもと、事業の実施効果を十分に検証しながら適正配分に努めた。

### 新規の子育て支援・福祉の目的は

◎ コロナ禍で事業の廃止や見直しをする自治体が多い中、子育て支援や福祉で新規事業を展開している理由は。

▲ だれ一人取り残すことのない「住みたいまち、住み続けたいまち」に向け公的支援を講ずることにより、自立した社会生活を送っていただけのような各種福祉施策を考えた。

### 防災拠点の「新たな賑わい」とは

◎ 新たな賑わいを創出する場とは、どのような内容を考えているのか。

▲ 県が青山地区で整備計画を進めている防災拠点は、平時には公園やスポーツ施設として活用する予定である。これらの施設を利用される方のために、飲食や買い物ができる施設も新たに整備し、広域交流拠点となるように検討していく。

### ▼ 条例の制定・一部改正

#### 自転車損害賠償保険の加入義務化

◎ 自転車損害賠償保険の加入が義務化されるが周知方法は。

▲ 県、他市町村と一体となって取り組むものであり、本町としては、町広報誌やホームページのほか、啓発チラシなどで周知していく。



#### 介護予防サービスの整備

◎ 必要な体制整備とは、どのようなことをするのか。

▲ 介護サービス事業者が従う基準として、利用者の人権擁護、虐待防止の観点から、その発生を防止するための措置をとり、事業所はその担当者を定める。

### ▼ 令和2年度一般会計補正予算

#### スカイプール改修工事

◎ スカイプールが全面改修から部分改修に変更となった理由は。

▲ 費用の削減を図るため、見直しを行い、快適性よりも利用者の安全性を優先し部分改修とした。



スカイプール

### ▼ 令和3年度一般会計予算

#### 税収減少、国や県の補助を活用

◎ 税収が減少し、厳しい状況だが、財政運営上どう捉えているか。

▲ 税収が約2億円減少したことは、本町の財政規模からすると大変厳しい状況である。平成17年の名古屋空港機能変更時に次ぐもので、今後も歳入の大幅な増加は期待できない。このため、来年度以降も非常に厳しい予算編成になると考えている。引き続き国や県の

補助制度を最大限活用することにも、事業の見直しや廃止をしながらバランスのとれた予算編成が必要であると考えている。

#### 子どもも参加、町制50周年事業

◎ 子どもたちが関われる企画も必要ではないか。また、サポーターや推進委員会の役割は何か。

▲ 町の未来を支えていく子どもたちが参加できる事業も検討する。サポーターはプロジェクトチームと共に50周年事業のイベントの企画や運営を、推進委員会はその企画された記念事業について審議し、町長に助言をしていただく。

#### 総合福祉センターの指定管理

◎ 指定管理者制度導入の意義は。どのような成果を求めていくのか。

▲ 民間事業者などのノウハウを活用することで、経費の縮減や多様化する町民のニーズに対応した、きめ細やかなサービスの提供を期待することができる。また、地域の状況や利用者の特性を熟知している社会福祉協議会を指定管理者とすることで、より質の高い効率的なサービスを期待することができる。

### 障がい者カソリン料金助成追加

◎ 新たな事業の障害者交通料金助成の概要は。

▲ タクシー料金の助成に加え、ガソリン料金の助成を選択することができるように制度を見直し、日常生活における利便性の向上を図る。

周知方法としては、4月号広報に掲載するとともに、対象者には、3月中に個別でお知らせする。

### 二次救急の運営負担金増額

◎ 二次救急の整備負担金減額と運営負担金増額の要因は。

▲ 整備負担金は、二次救急の済衆館病院、はるひ呼吸器病院が購入する機器の費用が減少したことによる。運営負担金は、はるひ呼吸器病院の病床数が増加したことにより、町の負担金も増額となった。



済衆館病院



はるひ呼吸器病院

### プレミアム付商品券発行

◎ プレミアム付商品券は、他市町村で様々な方法で実施された。豊山町での実施予定の内容は。

▲ 利用者、取扱店舗とも慣れていないため、同じ内容で行う予定。細部については検証し、期間を延長するなど見直しをする。



### 空家解体費補助金交付

◎ 老朽化した空家の解体で交付される補助金について説明を。

▲ 一年以上使用されていない、個人が所有するものなど、対象となる要件を満たせば、補助額の上限20万円まで交付される。

### 子ども用マスク、オムツの備蓄

◎ 子ども用マスク、オムツや生理用品を備蓄する予定は。

▲ 子ども用マスクは保健センターに1700枚、保育園に2700枚の備蓄がある。オムツ、生理用品については備蓄がないため、今後、購入を検討する。

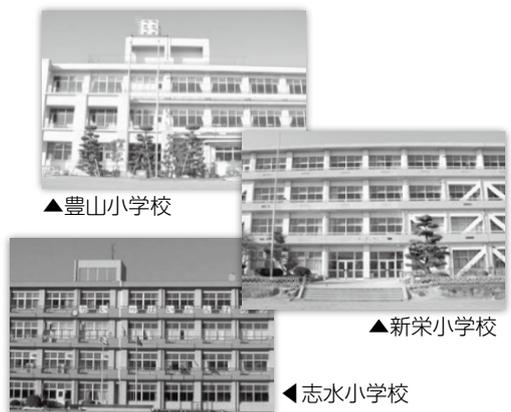
### 放課後子ども教室、3校で実施

◎ 新栄・志水小学校でも放課後子ども教室が開設される予定である。経緯、運営方法、開設時期、保護者への周知方法は。

▲ 第5次総合計画の中では、放課後児童クラブなよし会と放課後子ども教室の効果的、効率的な運用による放課後児童の居場所づくりを推進していくとされている。

放課後子どもプラン運営委員会では、両事業の在り方について研究・検討を進めており、新栄・志水小学校を調査した結果、令和3年3月からGIGAスクール構想の中で一人一台タブレット端末を導入することに伴い、パソコン教室が不要となり、余裕教室となることが分かった。

放課後子ども教室は3校での開設ということもあり、運営の効率



▲豊山小学校

▲新栄小学校

◀志水小学校

化を図る必要があると考え民間委託とした。

開設時期は、豊山小学校は4月、新栄・志水小学校は6月を予定している。保護者への周知は、豊山小学校では3月に、新栄・志水小学校では4月に案内を通知し、説明する。

### 令和3年度特別会計予算

#### 介護保険の新たな交付金

◎ 保険者機能強化推進交付金、保険者努力支援交付金とは。

▲ 前者は高齢者の自立支援・重度化防止に対する市町村の取組みに対し交付されるもの。後者は介護予防・健康づくりに対する市町村の取組みに対し交付されるもの。

# 賛成討論 VS 反対討論

## 令和3年度後期高齢者医療特別会計

**賛成**



適切に予算化されている

岡島政信 議員

被保険者の方が安心して医療を受けて頂くために、豊山町が行う保険料の徴収や各種受付業務などの経費も、適切に予算化されている。また、後期高齢者医療広域連合と連携して、安定的に運営するためには、欠かすことができないものである。



**反対**

保険料の負担増に反対

山本亮介 議員

令和3年度から世帯主および世帯の被保険者全員の軽減判定所得の合計額が33万円以下の世帯の均等割の軽減割合が7.75割から7割となる。こうした所得の一番低いところでの均等割の負担、保険料が増えることについて、賛同することができない。

## 審議結果

議長は採決には加わりません

議案	審議結果
専決処分の承認	全員賛成承認
工事請負変更契約の締結	全員賛成可決
行政手続等における押印の義務付け廃止に伴う関係条例の整備に関する条例の制定	全員賛成可決
町長の給料の特例に関する条例の制定	全員賛成可決
町長の給料の特例に関する条例の制定	全員賛成可決
部設置条例等の一部改正	全員賛成可決
自転車の安全利用の促進に関する条例の一部改正	全員賛成可決
国民健康保険税条例の一部改正	全員賛成可決
国民健康保険条例の一部改正	全員賛成可決
介護保険条例の一部改正	全員賛成可決
指定地域密着型サービス等の事業の人員等に関する基準を定める条例の一部改正	全員賛成可決
指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正	全員賛成可決
指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正	全員賛成可決
令和2年度一般会計補正予算(第9号)	全員賛成可決
令和2年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	全員賛成可決
令和2年度介護保険特別会計補正予算(第5号)	全員賛成可決
令和2年度公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	全員賛成可決
令和3年度一般会計予算	賛成8反対1可決
令和3年度国民健康保険特別会計予算	全員賛成可決
令和3年度後期高齢者医療特別会計予算	賛成8反対1可決
令和3年度介護保険特別会計予算	全員賛成可決
令和3年度介護サービス事業特別会計予算	全員賛成可決
令和3年度公共下水道事業特別会計予算	全員賛成可決
令和2年度一般会計補正予算(第10号)	全員賛成可決
議会の会議に関する規則の一部改正	全員賛成可決
議会傍聴規則の一部改正	全員賛成可決
副町長(伊井 誠)の選任	全員賛成同意
固定資産評価員(伊井 誠)の選任	全員賛成同意

キラメキ事業

3月定例会

質疑あれこれ

討論・審議結果

一般質問

一般質問  
ラインナップ

# あなたの思い、議会へ

一般質問とは、町が行っている事業や計画について議員が住民に代わって質問したり要望を伝えたり、今後の町のあり方について議論、提言することである。

3月8日(月)6人が質問に立った。

一問一答方式で、制限時間は答弁を含み1人60分。

1	山本亮介	<ul style="list-style-type: none"><li>●町民討議会議の意義、成果、発展について</li><li>●学校給食の異物混入と学校給食センターの対応について</li></ul>	P.10
2	坪井孝仁	<ul style="list-style-type: none"><li>●新型コロナウイルス感染症ワクチン接種の体制づくりについて</li><li>●特別養護老人ホーム・障がい者グループホームの設置について</li></ul>	P.11
3	作野桂子	<ul style="list-style-type: none"><li>●保育園給食の充実</li><li>●学校における多様性の尊重 (校則の見直し・通学時の荷物軽減)</li></ul>	P.12
4	柴田賢一	<ul style="list-style-type: none"><li>●公共施設(さざんか)の維持管理</li><li>●給食運搬の危機管理</li></ul>	P.13
5	岡島剛	<ul style="list-style-type: none"><li>●デジタル化について</li><li>●地域猫について</li></ul>	P.14
6	大口司郎	<ul style="list-style-type: none"><li>●町長の今後の施政について</li></ul>	P.15

◎全文記録(議事録)は、6月上旬に町ホームページに掲載しますのでご覧ください。

# Q. 今後の町民討議会議は



やまもと りょうすけ

山本亮介 議員

YAMAMOTO Ryosuke

# A. より参加、議論しやすいものに

町民討議会議は、協働のまちづくりに対する意識向上の機会とすることや、町政に対して従来サイレントマジョリティであった多様な町民の意見を反映することを目的として、2011年から10年間、開催されている。

**Q** 無作為抽出による参加者と熟議の反復を10年続け、町民のまちづくりの参加意識と行動に結びつけている自治体は全国的に見ても珍しい。10年間積み重ねてきた町民討議会議の意義は。また、そこで出された意見をどのような形で町政に反映してきたか。

**A** 総務部長  
延べ2万人の方に参加のご案内をさせていただいたこと、405人の方にご参加いただいたことは、大変意義がある。また、参加者の中から新たなまちづくりの担い手として、NPO法人「豊山町まちづくりサポーター」が生まれ、まちづくり活動を行って

いただいていることは、町にとって大変ありがたいことである。

これまでの討議会議でいただいた意見の反映の例として、「コンビニへのAED設置、暮らしの便利帳外国語版の作成、航空館boonの魅力向上として「子ども向けのなかり撮影ポイント」の設置などがある。

**Q** 10年かけて定着した町民討議会議を今後どのように発展させようと考えているか。

**A** 総務部長  
これまでご参加された方の中から「いろいろな世代の方と話ができてよかった」「視野を広げることができた」「テーマを絞り深く討議したら、良い提案が出ると思う」「30代、40代の参加が少ない」などのご意見をいただいた。こうしたご意見を踏まえ、より参加、議論しやすい町民討議会議を目指していこう。

**Q** 2月2日、新栄小学校の給食での異物混入の経緯について、改めて説明を。

**A** 教育委員会事務局長  
煮物に数ミリ程のゴム樹脂が混入した。原因を調査したところ、給食センターのフードスライサーに装着しているベルトの樹脂であると判明した。フードスライサー内のベルトに野菜の切りくずが絡み、ベルトの表面がこすれ混入した。

**Q** 2月の異物混入についてプレスリリースがされていない理由は。

**A** 教育委員会事務局長  
調査の初期段階で異物によって健康被害が生じる恐れがないものと判断した。保護者、町議会議員に即日連絡し、公にしたことなどから、報道

# Q. 給食の異物混入は

# A. フードスライサーのベルト

発表までの必要性はないと判断した。

**Q** 教育長は一連の異物混入、給食センターの対応について、どのように考えているか。

**A** 教育長  
学校給食は、児童生徒の心身の健全な発達に資するものであり、その拠点となる給食センターの役割は大きいものと考えている。今回のような異物混入は決して起きてはならない事案である。改めてこれまで以上にきめ細かく注意をし、安全で安心なおいしい給食を児童生徒に提供できるように全力で努めていく。



▲安心安全な給食を

キラメキ事業  
3月定例会  
質疑あれこれ  
討論・審議結果  
一般質問



つばい たかひと  
坪井孝仁 議員

TSUBOI Takahito

# Q. ワクチン接種のスケジュールは

## A. 高齢者、個別接種で5月から

新型コロナウイルス感染症のワクチンが何種類もでき、世界中の人々への接種が始まっている。日本では、ファイザー社のワクチンが2月14日に正式に承認された。そして、2月17日から安全性確認を目的に同意を得た医療関係者への先行接種が始まった。様々な情報が飛び交うなかで、この新型コロナウイルス感染症ワクチン接種の実務を担うのは各自自治体とされており、豊山町では「5月」「どこで」「どうやって」「ワクチン接種が行われるのか、住民の皆さんの関心が高まっている。

**Q** 住民の皆様には、ワクチン接種についてしっかりと理解していただき、対象者へ接種券や案内を確実に届ける必要がある。周知や配付方法、また、ワクチン接種を希望するときなど、どうすればよいのか。また、ワクチン接種のスケジュールは。  
**A** 生活福祉部長  
現段階では、ワクチン接

種の案内として、広報とよやまやHPにより随時更新を行い、周知している。相談窓口は、本日(3月8日)から開設している。また、接種券の配布は郵送により行い、予約などに係る案内文を同封する予定である。接種希望される場合は、町に設置する予約専用ダイヤルにて予約をしていただく予定である。  
今後のスケジュールは4月下旬に65歳以上の高齢者に対し、接種券を発送し、5月から個別接種にて開始する予定である。その後は、国の指針に従い基礎疾患を有する65歳未満の方、高齢者施設などの従事者、60〜64歳の方、それ以外の方の順に接種を実施する予定である。

新型コロナワクチン接種に関する総合窓口	
受付時間	平日 9時～17時 土曜日 12時～16時 ※日曜日・祝日は受付して おりません。
電話番号	0568-39-6166

**Q** 西春日井福祉会で6番目となる特養の建設が始まった。町として、待機者数も踏まえた上で圏域内での7番目の特養について見解を聞く。  
**A** 町長  
第6特養が開設された場合でも待機者数は約300人と見込まれている。高齢者の増加をはじめ、入所待機者数の解消の対応策として、町民にとって身近な場所となる町内に特養の設置は必要であると考えている。事業の推進は関係団体と調整しながら進めたい。

**Q** 障がい者グループホームの設置は、令和3年6月に西春日井福祉会が圏域で初の、日中サービスマン支援型の障がい者グループホーム「こだち」を開所する予定となっている。障がい者グループホームの設置について見解を聞く。  
**A** 町長  
少子高齢化社会を迎え、障がいのある方を介護する親の高齢化や親亡き後の子どもを暮らしに対する不安は、年々高まっている。こうした中、町としては障がいのある方が、親亡き後も今までと同じように生活できるよう、グループホームだけでなく、障がい福祉サービスマン事業所の町内への開設や事業所の誘致について検討していきたいと考えている。

# Q. 障がい者グループホームの設置は

## A. 開設や誘致を検討

少子高齢化は軽視できるような問題ではない。町長の公約にある特別養護老人ホーム(以下特養)・障がい者グループホームの設置は少子高齢化問題、また、まちづくりの観点からも重要な施策である。

少子高齢化は軽視できるような問題ではない。町長の公約にある特別養護老人ホーム(以下特養)・障がい者グループホームの設置は少子高齢化問題、また、まちづくりの観点からも重要な施策である。

キラメキ事業

3月定例会

質疑あれこれ

討論・審議結果

一般質問

# Q. 献立内容と品数の充実は



さくのけいこ  
作野桂子 議員

SAKUNO Keiko

# A. 園児が喜ぶ給食の提供に努める



▲たのしい給食の時間

他市町の保育園給食の献立を確認したところ、ご飯と主菜、汁物の3品目が中心であり、豊山町は品目が少ない印象を持った。特に、幼児にとって給食は栄養をとるだけでなく、周りの人と会話を楽しむことや季節を感じることを、食べ物に感謝する気持ちをもつことなど、心の豊かさを育む大切な時間となる。

◎ 栄養価だけでなく、視覚にも考慮した献立内容の見直しや品数を増やすなどの取組をとしてはどうか。

A 生活福祉部長  
献立内容の見直しや品数を増やすなど、園児が喜ぶより充実した給食の提供に努める。

キラメキ事業

3月定例会

質疑あれこれ

討論・審議結果

一般質問

# A.Q. 通学時の荷物見直しは生徒が自ら判断している

## 【生徒指導提要】

文科省 2010年作成（一部抜粋）

- ・校則の根拠法令  
社会通念上、合理的と認められる範囲で、校長は校則などにより児童生徒を規律する包括的な権能を持つ
- ・校則の見直し  
社会の常識、時代の進展などを踏まえたものになっているか、絶えず積極的に見直しなければなりません

子ども達は、あらゆる場面で「権利の主体」として尊重される必要がある。

◎ 現在の校則や規則には、子ども達に説明ができないものがある。靴や靴下が白一色指定の理由は。ツーブロックやポニーテールが禁止されている理由は。

A 教育委員会事務局長  
生徒が心身の発達過程にあることや学校においては、一定の決まりが必要であるという考え方による。髪型は身だしなみの指導という観点。

◎ 全教職員が統一の認識をもって指導をしているか。

A 教育委員会事務局長  
職員会議などで確認し、共通認識をもち指導している。

## 【児童生徒の携行品に係る配慮について】

文科省 2018年通知（一部抜粋）

- ・教科書やその他教材、学用品や体育用品等が過重になることで、身体の健やかな発達に影響が生じかねないこと等の懸念や保護者等からの配慮を求める声が寄せられている
- ・児童生徒の携行品の重さや量について改めて御検討の上、必要に応じ適切な配慮を講じていただきますようお願いいたします

◎ 文科省は、右記のように、荷物について通知している。現在も、荷物は10キロを超えることがある。生徒の身体を守るため、再度見直しを。

A 教育委員会事務局長  
持ち帰る必要のない教科書などは学校に置いて良いと指導している。生徒が自ら判断して自主的に持ち帰るものを選んでいく。



▲いまだに重い荷物



しばたけんいち  
柴田賢一 議員

SHIBATA Kenichi

# Q. さざんかの屋上緑化は

# A. 撤去を含め検討する

総合福祉センター北館さざんかの維持管理について問う。

Q さざんかの設計コンセプトは、どういったものか。

A 生活福祉部長

「周辺環境にやさしい施設」「誰もが気軽に集まり触れ合う施設」「施設の共有化による有効利用」「子供たちに楽しい施設」「省エネに配慮し、維持管理の容易な施設」の5つを基本コンセプトとしている。



▲どうする屋上緑化

Q 太陽光発電の稼働状況はどうなっているのか。

A 生活福祉部長

現在、配線の一部に不良箇所があることや太陽光パネ

ルの経年劣化による発電量の低下が見受けられる。

Q 現在、屋上緑化は機能していないがどうするのか。

A 生活福祉部長

今後は、施設の長寿命化計画に基づく屋上防水工事を実施する際、設備の撤去を含めて、屋上緑化のあり方について検討していく。

Q 指定管理者と町の業務区分はどうなっているのか。

A 生活福祉部長

通常発生する維持管理については指定管理者が行い、30万円以上の修繕などについては町が行っている。

Q 定期点検などはどのように行われているのか。

A 生活福祉部長

消防設備をはじめ、空調設備や電気設備などの定期点検は、指定管理者が関係事業者と委託契約を締結し、実施している。

# Q. 給食運搬車の代替措置は

# A. 委託業者に協力依頼する

Q 本町では、3小学校と1中学校の計4校へ配食しているが、何台の給食運搬車で運営しているのか。また、その車両は町所有かリースか。

A 教育委員会事務局長

故障時、事故時または車検時の代替車両もしくは代替措置として、どのような方を準備しているのか。

A 教育委員会事務局長

調理委託業者または配送委託業者に協力依頼することを想定している。また、法定点検や車検については、給食センターが稼働していない期間や時間帯を考慮し実施している。

Q 給食運搬車を1台増車する考えはないか。

A 教育委員会事務局長

調理委託業者または配送委託業者に協力依頼することを想定しているので考えていない。



▲毎日給食をありがとう

A 教育委員会事務局長

4小中学校に配送をしているトラックは1台である。この配送トラックは町所有であり、平成25年に購入し、旧給食センターから引き続き使用をしている。

# Q. マイナンバーカードの普及促進は



おかじま つよし  
岡島 剛 議員

OKAJIMA Tsuyoshi

# A. 付加価値を上げていく

本年9月にデジタル庁の創設が予定され、マイナンバーカードの普及促進について、関連業務が総務省から移管される。マイナンバーカードは最高位の身分証明書であり、これからの社会には欠かせなくなる。

**Q** 豊山町のマイナンバーカード普及率は。

**A** 生活福祉部長  
令和3年2月末時点で20・6%である。

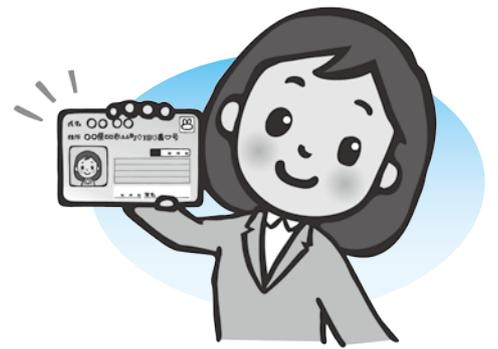
**Q** マイナンバーカードを利用することによって受けられる行政サービスの利点は。

**A** 総務部長  
転入転出の手続きや個人町民税の申告などマイナンバーの提示が必要な場面で利用できる。各種行政手続きがオンラインで申請できる。金融機関の口座開設時など本人確認の身分証明として利用できる。

**Q** 今後の普及促進を、どのように進めるのか。

**A** 生活福祉部長  
マイナンバーカードの交付申請は、郵送、スマートフォン、パソコン、証明写真機からできる。このうち、郵送とスマートフォンによる申請において書き方や操作手順の分からない方に、交付申請の支援をしている。

また、マイナンバーカードを使用して、全国のコンビニなどで住民票の写しなどが取得できるサービスが始まっている。このように付加価値を上げることによって、取得促進に繋がると考えている。



# Q. 地域猫活動の予定は

# A. 住民主体による活動は歓迎

愛知県の所有者のいない猫の適正管理マニュアルでは、地域猫活動とはノラ猫を適切に飼養・管理するために地域住民の理解と協力のもと共同飼養する活動となっている。所有者のいない猫に不妊去勢手術を行い、今以上に数が増えないよう管理し、餌やりやフンの始末を適切に行う地域猫活動がある。

**Q** 地域猫活動の取り組みを行う予定はあるか。

**A** 生活福祉部長  
町として、住民主体による地域猫活動は歓迎する。

**Q** 他市町では猫の不妊去勢手術に補助金を出している。本町も出してはどうか。

**A** 生活福祉部長  
他市町は、地域猫活動を

している地域や団体を対象に補助を出している。町としては、地域猫活動の取り組みが進むことを期待している。

**Q** 公益財団法人どうぶつ基金のさくら猫不妊無料手術事業に参加しては。

**A** 生活福祉部長  
さくら猫不妊無料手術事業は、飼い主のいない猫に対し、不妊去勢手術を行い、その印として耳先をさくらの花びらのようにV字カットをし元の場所に戻す、地域猫活動の支援を目的として行っている。登録は

地域猫活動の活動状況を踏まえながら調査、研究していく。





おおぐち しろう  
大口司郎 議員

OGUCHI Shiro

## Q. 居住地の変更は

## A. 変える予定はない

町長就任から、はや4ヶ月が過ぎようとしている現在、令和3年度予算編成が終わわり、議会への議決審議に入っている今、町長の責務も一段落の事と思う。

そこで、住民の皆様や私自身の経験に基づき、選挙時のマニフェストも加味しながら、町長自身の考え方も、想いを尋ねる。

**Q** 中学校移転建設について、中学校施設整備基本構想会議（仮称）での議論はこれから行われると思うが、給食センターの跡地を含め、移転後の跡地利用はどのように考えているか。

**A** 町長  
給食センターの跡地は、私自身としては、敷地の条件、近隣の環境、諸条件を踏まえたうえで、当然公的活用や売却も視野に入れて検討を進めていきたいと考えている。

中学校を移転して新築したいというのは、私の考えである。新しく設置する構想会議

での意見を踏まえたうえで、最終的な方向は決定されると思っている。  
もし移転することになった場合は、構想会議で色々な案を頂きたいと思っている。

**Q** 特別養護老人ホームは、現在、北名古屋市内に建設中で、令和4年竣工予定と聞いている。町長は12月議会の就任あいさつで、豊山町内に建設と明言をされた。感覚的な確証があるのか、事務レベルを含む時系列を踏まえた計画、型を持った上での発言か。

**A** 町長  
今、6番目の特別養護老人ホームを建設して、来年の6月ぐらいには竣工の予定というスケジュールとなっている。そこでまだ待機されている方が多くいらっしゃるという事実がある。今、特養がないのは豊山町だけである。そういった観点から、次の7番目の建設に向けては、豊山町に誘致できると私自身は思っ

ている。また、関係市町、あるいは設立予定者の西春日井福祉会と話をし、これからも一層その調整に努めていきたいと考えている。

**Q** 町長は現在、名古屋市に住んでいる。住民の方々より住所地の豊山町変更はいつされるのかと尋ねられるが、どのような考えがあるのか。

**A** 町長  
ご心配をおかけしているかと思うが、現時点では自身の住居については変える予定はないので、ご理解いただきたい。

キラメキ事業

3月定例会

質疑あれこれ

討論・審議結果

一般質問

## 中学生への第二步

にわ みゆう  
丹羽 美結

長かったはずなのにとても早く時間が過ぎていった。そんな小学校の六年間でした。

特に心に残っている思い出の一つは修学旅行です。コロナ禍で日帰りにはなりませんが、鹿とふれあったり、東大寺や法隆寺を見て昔の人の知恵や技術はすごいなと思ったりしました。

もう一つは六年生だけで行ったスクールバンド部の校内発表会で、あこがれのドラムを演奏することができたことです。



中学では吹奏楽部でまたドラムをやることができるように努力したいです。もちろん勉強も頑張つて、三年間でたくさん成長できると思います。

## 夢に向かって

ひろせ かのん  
広瀬 華音

中学校を卒業した今、心にぽっかり穴が空いたようです。

中学校はたくさん思い出が生まれた場所であり、一生の仲間と出会った場所であり、ましてや、私に夢を与えてくれた場所でもありました。

そんな、中学校生活も多くの人の支えなしでは、送れませんでした。陰ながら見守ってくださった地域の方々、根気強く勉強を教えてくださいました先生方、共に励まし合った仲間、ずっと側で支えてくれた家族へ……。

本当にありがとうございました。これから、感謝を忘れず、中学校生活を通して生まれた「教員」という夢を目指し進んでいきます。そして、いつかは、この豊山中学校に戻ってきたいです。



## 編集委員のつぶやき

私が議会広報編集委員になって、もう6年が経つ。一つの広報を作り上げるために5回の委員会が開かれる。年間20回と計算すると、120回、委員会に参加していることになる。これだけ多くの時間をかけて作り上げる議会広報に完成形はない。しかし、以前より読みやすくなった、いつも読んでいる、という声は励みになる。

6年間かけて、個性豊かな仲間たちと議会広報を作り上げてきた。楽しみながら、苦勞しながら、時には意見をぶつけ合いながらここまでやってきた。5月に改選を控えるため、次の委員会構成は決まっていない。だから今言わせてください。ありがとうございます。

委員長 山本亮介

## 表紙のコメント

富士保育園の給食の様子です。色とりどりの手づくりパーティーションで感染対策をしています。コロナ禍でも、子どもたちの笑顔あふれるひとときです。

## 次回定例会の予定

6月7日(月) 開会・議案説明 6月17日(水) 福祉建設委員会  
6月14日(月) 一般質問 6月18日(木) 総務文教委員会  
6月15日(火) 議案質疑 6月19日(金) 討論・採決・閉会

開始時間は午前9時30分から(最終日は午後1時30分から)  
議事の都合により、日程変更になる場合があります。

## 寄付行為の禁止

議員はお祭りへの寄付や町内会への催しものへ差し入れすることを禁止されています。有権者も求めてはいけません。ご理解をお願いします。

## 広報編集委員

委員長 山本 亮介  
副委員長 作野 桂子  
委員 坪井 孝仁  
柴田 賢一  
岡島 剛

新型コロナウイルス感染症対策のため、事業実施について変更されることがあります。